

## これまでの取組

○福島県と環境省は、令和2年8月27日に、「福島の復興に向けた未来志向の環境施策推進に関する連携協力協定～福島県から挑む福島の復興、そして希望ある未来へ～」を締結し、福島県と連携協力しながら復興に取組

## 協定の概要

### 第三期復興・創生期間において福島県と環境省が更なる連携

#### 基本的な考え方

- ふくしまグリーン復興、福島県の再生可能エネルギー先駆けの地を目指した取組等、「福島ならではの」の特徴を生かした取組を福島県と環境省が連携して展開
- 再生可能エネルギー先駆けを目指し、再エネや水素の利活用を推進。環境を切り口に社会課題を解決するモデルを福島から全国に提供

#### ふくしまグリーン復興構想等の着実な推進

- ・ロングトレイルの活用推進や自然公園の魅力向上
- ・官民連携で保全と利用の好循環の創出
- ・猪苗代湖の環境保全と魅力向上・発信
- ・「山の日」全国大会の福島県開催やネイチャーポジティブの取組推進
- ⇒自然資源活用による交流人口の拡大



#### 復興と共に進める気候変動対策の推進

- ・再生可能エネルギーの一層の普及促進
- ・福島県産の再エネ由来水素利用促進
- ・福島県内の省エネルギー対策の普及
- ⇒浜通り地域を始め福島復興の加速
- ⇒地球温暖化対策への寄与



#### 循環経済を目指した施策の推進

- ・再生可能エネルギーの地産地消の推進
- ・廃棄物の発生抑制、循環的な利用に関する取組
- ・災害にも強い資源循環スキームの整備促進
- ⇒自立・分散・ネットワーク型の社会形成の実現
- ⇒レジリエント（強靱）な社会モデル



#### 本協定の効果的な実施に関する共通的事項

- ・福島県民や企業、市町村が参画できるイベント等の開催
- ・優良な取組を表彰する制度との連携
- ・交流人口・関係人口につながる人流の創出
- ⇒「福島ならではの」魅力を国内外に発信
- ⇒人流の創出等を通じ、浜通り地域を始めとする福島県の復興及び地方創生の促進



○2020年度からの5か年で、福島県の復興・創生に向けて必要な取組を集中して投入。

## ふくしまグリーン復興構想等の着実な推進

- 尾瀬沼、裏磐梯ビジターセンターの整備を始めとした滞在環境整備【直轄約33億円、交付金約4億円】
- 只見柳津県立自然公園（只見川沿岸等）の越後三山只見国定公園への編入、奥会津ビジターセンターの整備
- 奥会津の誘客促進に向けたトレイルツアー、アクティビティイベントの投入
- ふくしまグリーン復興構想のプロモーション及び推進体制の整備（関係自治体・団体等による協議会発足） 等

## 復興と共に進める地球温暖化対策の推進

- 脱炭素×復興まちづくりに向けた再エネ設備の導入支援及び12市町村での取組支援【25億円】
- 復興まちづくりに資するFSの実施
- 浪江町における水素実証事業【約27億円】
- 福島県内での地域脱炭素の取組の推進【脱炭素先行地域（福島県、会津若松市）：約11億円、重点対策加速化事業（福島県、喜多方市、南相馬市、広野町、浪江町）：約22億円】 等

## ポストコロナ社会を先取りした環境施策の推進

- 大熊町のリサイクル拠点の整備支援【約67億円】
- ワークーション支援等 等

## 本協定の効果的な実施に関する共通的事項

- 「チャレンジ・アワード」等、表彰制度の実施
- 「福島その先の環境へ」と題したキャンペーンの展開
- 本協定の進捗状況を定期的にフォローアップするための会議を環境省と福島県で開催 等

## ふくしまグリーン復興構想等の着実な推進

- 磐梯朝日国立公園を始めとした利用施設の再整備や魅力・ストーリーの磨き上げによる利用の推進
- 東北地方太平洋沿岸に伸びるみちのく潮風トレイルとふくしま浜街道トレイルの連結利用を想定した管理運営体制の強化と積極的な利活用の促進
- 保護地域及びOECDの面積拡張による自然保護、山の日全国大会の開催、猪苗代湖ラムサール条約湿地登録等を契機とした自然保護意識の醸成の推進

## 復興と共に進める気候変動対策の推進

- 地域と共生した再生可能エネルギーの導入促進、浜通り地域を始めとした福島の脱炭素まちづくりの加速化
- 福島県産の再生可能エネルギー由来水素の利活用の推進

## 循環経済を目指した施策の推進

- 地域と共生した再生可能エネルギー地産地消の推進
- 廃棄物の発生抑制や循環的な利用に関する取組
- 循環経済を推進する新しい産業や企業活動の創出 等

## 本協定の効果的な実施に関する共通的事項

- イベント等の開催や優良な取組の表彰制度等の実施
- 交流人口・関係人口の増加につながる人流の創出に向けた施策の展開。
- 本協定の進捗状況を定期的にフォローアップするための会議を環境省と福島県で開催。 等